

アマンダと僕 (2018)

AMANDA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2019/06/22

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG12

【キャッチコピー】

ふたりなら、
きっと乗り越えられる――

【解説】

ある日突然、無差別テロで大切な姉を失い、遺された7歳の姪を引き取るようになった青年の戸惑いと、一緒に暮らしていく中で次第に芽生えていく確かな絆を描いたヒューマン・ドラマ。主演は「ヒポクラテス」のヴァンサン・ラコストと本作がスクリーン・デビューのイゾール・ミュルトリエ。共演にステイシー・マーティン。監督は長編3作目のミカエル・アース。

パリで便利屋として働く青年ダヴィッドは、パリにやって来た美女レナと恋に落ち、幸せな日々を送っていた。しかしある日、仲の良かった姉が無差別テロに巻き込まれ、亡くなってしまう。悲しみに暮れるダヴィッドだったが、一人遺された7歳の姪アマンダを引き取る必要に迫られる。子どもを世話する責任の重さに戸惑いを隠せないダヴィッド。一方アマンダは、あまりにも大きな喪失を前に、幼いながらも懸命に向き合おうとしていく。そんなアマンダの悲しみに寄り添ってあげたいと思いながらも、どう接していいかわからないダヴィッドだったが…。

【クレジット】

監督	ミカエル・アース	Mikhael Hers	
製作	ピエール・グイヤール	Pierre Guyard	
脚本	ミカエル・アース	Mikhael Hers	
	モード・アメリーヌ	Maud Ameline	
撮影	セバスティアン・ビュシュマン	Sébastien Buchmann	
編集	マリオン・モニエ	Marion Monnier	
音楽	アントン・サンコー	Anton Sanko	
出演	ヴァンサン・ラコスト	Vincent Lacoste	ダヴィッド
	イゾール・ミュルトリエ	Isaure Multrier	アマンダ
	ステイシー・マーティン	Stacy Martin	レナ
	オフェリア・コルプ	Ophelia Kolb	サンドリーヌ
	マリアンヌ・バスレール	Marianne Basler	モード
	ジョナタン・コエン	Jonathan Cohen	アクセル
	グレタ・スカッキ	Greta Scacchi	アリソン